

# 中小企業の経営革新を促進し、未来を勝ち取るために！ ～中小企業経営革新塾のご案内～

主催：特定非営利活動法人 日本経営士協会

協賛：公益財団法人 大田区産業振興協会


## 中小企業の経営者の皆様方へ

平成 28 年 2 月 16 日、日本銀行はマイナス金利を開始し、その結果 2 月度の長期金利の指標はゼロ%未満まで低下しております。日銀がマイナス金利政策を導入した背景には、2017 年度の前半頃に物価が 2%上昇させるとの目標を掲げていたにも関わらず、我が国の経済がいまだデフレ基調を脱しておらず、インフレ期待が後退していることが挙げられます。この様な経済状況下において、中小企業にとって、これまで以上に真剣に経営体質の強化に取り組む、利益を確保することが重要課題となっています。「中小企業経営革新塾」は、経営に役立てることができる情報・ヒントが沢山盛り込まれているとともに、異業種交流会も兼ねており、是非とも経営者・経営幹部の皆様方にご参加して頂き、経営体質の強化に役立てて下さい。

## 7月20日開催「中小企業経営革新塾」の概要

今回は「自動車産業史」をテーマに取り上げ、以下の日程・内容にて開催いたします。

- 日時：平成 28 年 7 月 20 日 (水) 受付：18:30～ 時間：18:45～20:45
- 場所：大田区産業プラザ PIO 6F E会議室 (京浜急行 京急蒲田駅 徒歩 3 分)
- 参加費：3,000 円 (当日徴収させていただきます)
- セミナーに関するお問い合わせ先：日本経営士協会 小平まで TEL：090-3244-5033 (携帯)

時間	テーマ・概要	ゲストスピーカー紹介
18:45～20:25	<b>1. ゲストスピーカーによるプレゼンテーション</b> テーマ：「 <b>自動車産業史 海外編</b> 」 ～貴族の趣味から大衆車への変遷～ <b>概要：</b> 1. 自動車の創成期：自動車は、19 世紀末ヨーロッパで発明されたが、ヨーロッパでは大衆化は進まず、自動車後進国であるアメリカで大衆化した。ヘンリーフォードの経営思想・GM(ジェネラルモーターズ)の販売戦略についても述べる。 2. 自動車の黄金期：欧米の自動車産業は、1930 年代から第二次大戦を挟み、1970 年代までが黄金期と言える。第二次大戦後ヨーロッパにおいて自動車が大衆化する。フォルクスワーゲン等の欧州メーカーについて述べる。 3. 外国車と日本車：1980 年代以降、日本車は北米市場を席卷する。しかし、欧州市場において日本車はシェアを伸ばしていない。ヨーロッパと日本の自動車に対する考え方の違い、環境に対する考え方の違い等を説明する。	 早稲田大学教員 中村 一人 氏 電子部品メーカー勤務の傍ら自動車の歴史研究を行い、自動車の発達史に造詣が深い。現在、早稲田大学教育研究支援課にて、学生に機械加工技術を伝授中。
20:25～20:30	<b>2. 名刺交換</b>	
20:30～20:45	<b>3. 適切な題材を取り上げたワークショップ</b>	

## セミナーに関するお問い合わせ先

東京都杉並区高円寺南 1-20-16-206 株式会社シー・アール内  
(特) 日本経営士協会 JMCA 経営コンサルティングチーム  
TEL/ FAX：03-6750-9087

FAX にて皆様にセミナーをご案内することもあります。次回以後 FAX をご希望されない方はご連絡して下さい。

## セミナーの参加お申込について

FAX でのお申込：この用紙に必要事項を記入して、そのまま  
03-6750-9087 までファックスして下さい。

電話 03-6750-9087 でのお申込も受け付けております。また、当協会のホームページからのお申込も可能です。

URL：<http://info.jmca.or.jp/seminar/301/> 「セミナー・講習会のご案内」をご参照してください。

なお、参加される方は事前準備の関係上、前日の 7 月 19 日 (火) までにお申込して下さい。お願いいたします。

★平成 28 年 7 月 20 日 (水) 「中小企業経営革新塾」に参加いたします。

★会社名：\_\_\_\_\_

★役職名：\_\_\_\_\_

★お名前：\_\_\_\_\_

★お電話番号：\_\_\_\_\_

★メールアドレス：\_\_\_\_\_